

## Medical Innovation by NCGM and Commons

### 開催レポート：第4回 海外医療機器の最新動向勉強会

2018年5月9日（水）、国立国際医療研究センター 大会議室にて、MINCの会「第4回海外医療機器の最新動向勉強会」を開催いたしました。行政機関、病院関係者、企業、医工連携関係者、49名の参加をいただきました。ご参加の皆さま、ありがとうございました。



#### ■ MINCの会 勉強会について

MINCの会では2017年秋より、海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」（株式会社カワニシホールディングス発行）から最新の記事の抜粋を資料として、情報共有をおこなう勉強会を定期的に開催しています。

<http://www.kawanishi-md.co.jp/mg/index.asp>

#### ■ 第4回について

- ・ 医工連携に関わる行政機関、経済産業省 医療・福祉機器産業室、厚生労働省 産学連携部、東京都 産業労働局よりご参加いただきました。
- ・ 国立国際医療研究センター（NCGM）より、理事長の國土 典宏 先生、医工連携推進室長の丸岡 豊 先生（歯科・口腔外科）、福田 尚司 先生（心臓血管外科）、原 久男 先生（循環器内科）、大杉 満 先生（糖尿病内分泌代謝科）、山本 裕香 先生（眼科）にご参加いただき、海外の最新医療機器についてコメントをいただきながら、ディスカッションをおこないました。



勉強会の様子

#### ディスカッション記事

- 【心臓血管外科】AAA用ステントグラフトEndurantの適応拡大を狙うメトロニック
- 【循環器内科】メトロニックの腸骨大腿静脈閉塞用の自己拡張式ステントAbre
- 【眼科】Sight Sciences社の2 in 1のMIGS用手術器具OMNI System
- 【糖尿病内分泌代謝科】Companion社のスマートフォン連動ペン型インスリン注入器InPen
- 【歯科・口腔外科】Calcivis社のう歯の早期検出システムCALCIVIS imaging system

#### 記事紹介

- 【外科】Virtual社がSILS用のコンパクトな手術支援ロボットRASDを開発
- 【整形外科】ニューベイス社のポーラス構造を持つPEEK製椎体間ケージ

#### 参加者からの声

- ✓ 症例や治療法についての基礎的な解説をドクターからいただいたので、理解が深まりました。
- ✓ 各先生方の事前準備などNCGM側の“本気度”を強く感じました。また途中でかなり率直なご意見もきけ、大変貴重な機会でした。
- ✓ 辛口のコメントが特に参考になります ✓ 会場が広くなり、とても快適でした



日本医工ものづくりコモンズ  
国立国際医療研究センター（NCGM）  
株式会社カワニシホールディングス  
の協力によってMINCの会の勉強会  
が成り立っています。



経済産業省



東京都

#### ◇ 事務局より御礼

5月連休明けのお忙しい中、行政の皆さま、コメンテーターの先生方、多くの企業の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。第4回では大会議室を使用しての開催となりました。今後も改善をしながら、有意義な勉強会を継続していきたいと考えております。

第5回は 2018年7月11日（水）18時より、国立国際医療研究センター 大会議室にて、開催いたします。